

# ネットワーク広報

発行：赤磐市男女共同参画団体ネットワーク  
事務局：赤磐市 協働推進課

令和7年4月発行（年1回発行）

## 男女共同参画とは？

男性と女性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別に関わりなく、誰もがその個性と能力を十分に発揮することです。

あなたは無意識のうちに、「男だから」「女だから」という理由で、我慢してきたことはありませんか？

男女共同参画は、生物学的には男女に違いがあることを認めた上で、「男だからこうすべき」「女だからこうあるべき」といった、性別によって固定的に役割を決めつける意識を社会全体で見直していこうとするものです。

一人ひとりの存在を認め合い、誰もが自分らしく輝ける社会になると素晴らしいと思いませんか。

## 赤磐市男女共同参画団体ネットワークとは？

それぞれの団体・グループが活動を通じて培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、男女共同参画社会づくりの形成を目的として連携しています。市内に活動拠点を置き、営利・宗教・政治活動を目的としない団体・グループであれば、いつでも、ネットワークに参加できます。

### 【主な活動】

- ・総会
- ・会員交流会
- ・研修会
- ・市と共催で行うセミナー、講演会 など



### 活動仲間です！

- ★赤磐子どもNPOセンター
- ★赤磐平和委員会
- ★新日本婦人の会あかいわ支部
- ★赤磐市消費生活問題研究協議会
- ★永瀬清子生家保存会

- ★赤磐市女性の会
- ★JA 女性部赤い輪グループ
- ★ミモザの会



これからも、ネットワークでの活動を通して、男女共同参画社会づくりを推進していきます。

## 【令和7年度活動計画】

- ・ネットワーク総会 5月16日（金）開催
- ・セミナー（3回開催予定）
- ・会員交流会



## 【令和6年度活動報告】

<総会>

令和6年5月17日に赤磐市消防本部で総会及び研修会を開催しました。

## <セミナー>

### ☆第1回セミナー

令和6年5月17日(金) 赤磐市消防本部 会議室 参加者38名

『 リリーさんの 防災トーク&コンサート 』

講師：リリーさん(武田享子さん) 防災士・EWI 奏者

イーウィという、息を吹き込んで音を出すクラリネットのような、100種類の音色が出せる電子管楽器の演奏と防災トーク。

自らの西日本豪雨での被災状況やボランティアの様子を写真とともに伝え、災害の悲惨さを訴えられました。非常食などの「備え」も大切であると実物を紹介しながら、「備え」の必要について体験に基づく具体的な防災の話をしてくださいました。



### ☆第2回セミナー

令和6年9月8日(日) 赤磐市いきいき交流センター 会議室 参加者35人

『 これからの『性』をどうとらえる?~見えないものを視る作法~ 』

講師：臼井 崇来人(うすい たかきーと) さん



岡山家裁津山支部で2月、性別適合手術を受けずに女性から男性への性別変更が認められたトランスジェンダー臼井さんの講演を聞きました。

これまでの人生で、自身がどのようにして性同一性障害に向き合ってきたのかその苦悩や葛藤、そして性別変更後の日々の生活の喜びなどについてお話していただきました。参加者からは、「寛容さが失われつつあるのを考えると、自分とは違う考えがあることなどを知る機会を増やすことは大切だと思う」「自分が何を信じ握って生きているかを周りが認めてくれる。心の中に光を持っていたら、必ず世界は変わるとの思いを持っているお話に自分の見る

世界の広がる思いがした」など多数の感想がよせられ、大変有意義な講演でした。



### ☆第3回セミナー

令和6年11月9日(土) 赤磐市中央図書館 多目的ホール 参加人数24人

『 私たちは前へ進まなければならない~杉並区民の選択から~ 』

講師：富澤 由子(とみざわ よしこ) さん 元杉並区議会議員・女性参政権を

活かす会共同代表・内閣府男女共同参画推進連携会議委員・杉並区女性団体連絡会運営委員

公民館や図書館から市民活動が始まり、身近な食生活と環境問題への視点、自主的・多様な課題への取組、消費者活動、福祉支援などの社会生活の視点で取組み、行政との共同、市民活動から行政を変え、行政が市民視点を積極的に取り入れようとし、「NPO 活動」助成につながった事例などを話されました。今までになげなく見過ごしてきた市政に関心を持ち、市民として行動する大切さを学びました。



### ☆第4回 令和6年度人権を考えるつどい・令和6年度男女共同参画講演会

令和6年12月7日(土) 赤磐市桜が丘いきいき交流センター

『 知ってほしいLGBTQのこと~これが私。自分らしく生きるために 』

講師 KABA.ちゃん、 MC 津田なおみさん

人それぞれ状況や望みは違っていること、拒絶したり決めつけたりすることなく、多様な他者を尊重し受け止めること、また、自分を大切に自分らしく生きる大切さについて話されました

## <会員交流会>

令和7年2月27日(木) 詩人永瀬清子生家 清子の家にて会員交流会を開催しました。

永瀬清子の生立ちや生家の保存の経緯などについて保存会の方からお話をいただき、詩の朗読を聞き、清子の世界を感じました。最後は手作りケーキとおいしいコーヒーをいただきながら清子を語り合い、楽しく有意義な時間を過ごしました。